



GPS車速連動コントローラーの使い方 450-GP用



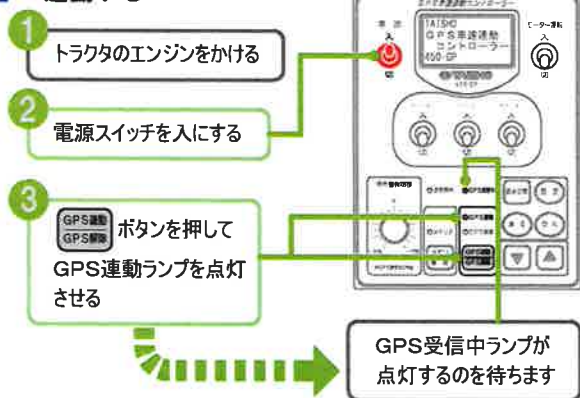
GPSコントローラー、散布機の セッティングはお済みですか？

GPSコントローラーを起動する前に、散布機を使える状態にしておく必要があります。セッティングの方法は取扱説明書をご確認ください。

操作手順

- 1 コントローラーを起動する
- 2 数値の設定をする
(① 散布量、② 散布巾)
- 3 調量の準備する
- 4 調量値を入力する
- 5 作業を開始する

1 コントローラーを 起動する

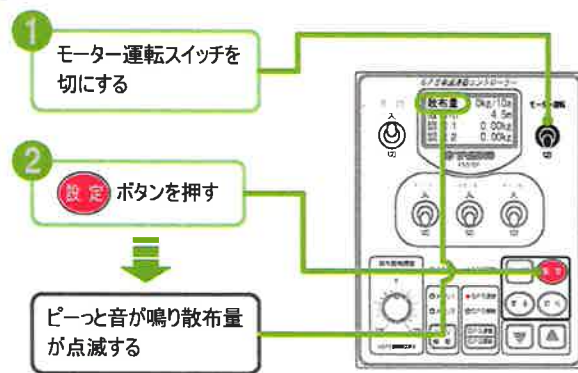


GPS受信中ランプが点灯するのは数十秒かかります。建物付近、木陰の下、ガレージの中などは、電波障害を起こしやすいため衛星を正常に受信できないことがあります。また、時間帯によっても電波を正常に受信できないことがあります。

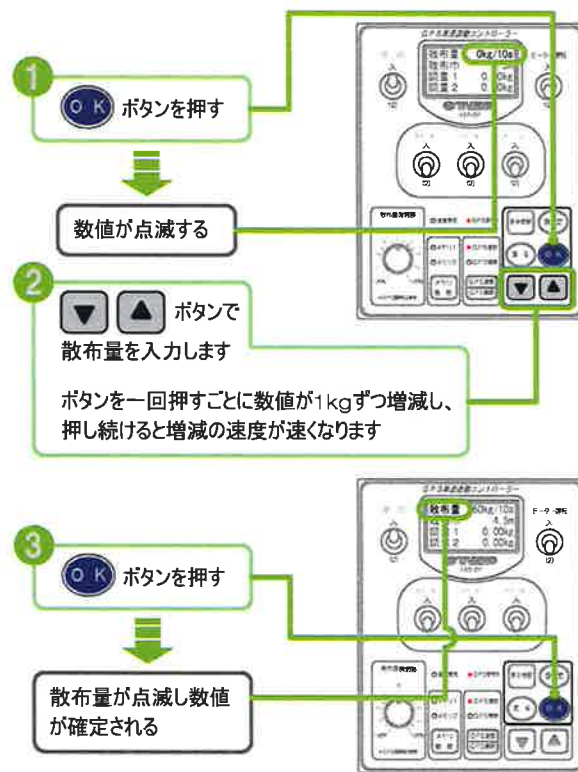
GPS受信中ランプと警報音の意味と状態は次の通りです。

● GPS受信中	警報音のパターン	状態
★ 点灯	無音	衛星を捕捉して正常に信号を受信中。
★ 点滅	ビー、ビー、ビー・・・	必要な衛星が足りないため現在捕捉中、捕捉していた衛星を見失った。
○ 消灯	ビー----- (連続音)	装置に異常発生。

2 数値の設定をする



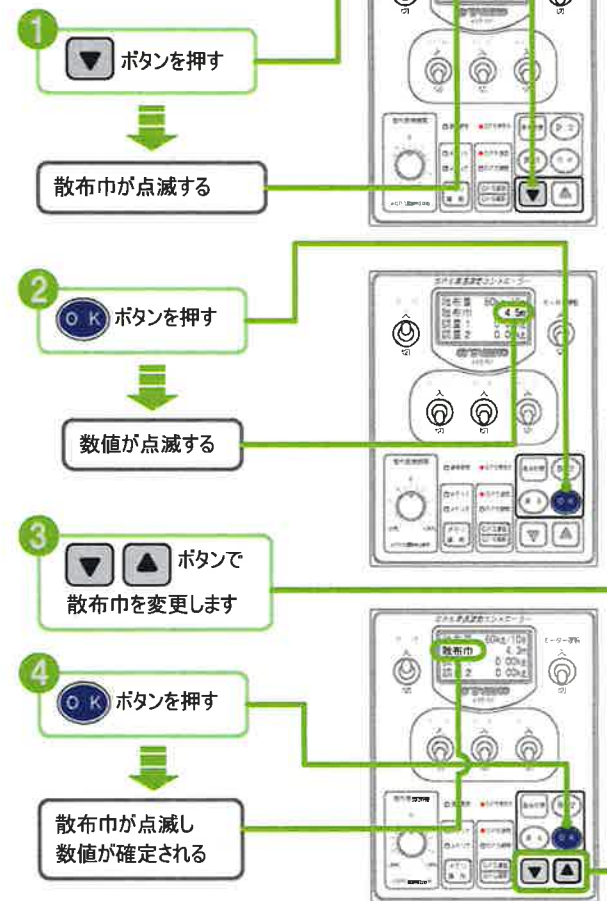
散布量を入力する



- ・散布巾を4.5mから変更する場合は **3** にすすむ
- ・散布巾は4.5mのままで、調量はまだの場合は **4** にすすむ
- ・散布巾は4.5mのままで、調量がお済の場合は **設定** ボタンを押して **6** にすすむ

裏面に続く ➡

3 散布巾を4.5mから 変更する場合



裏面に続く ➡

4 調量（肥料の流れ具合を調べる）

バケツと計量器（ハカリ）を準備します

1 右ホッパーのシャッターを開ける

2 右ホッパーのホース4本を拡散器から外す

3 バケツを準備し、右ホッパーのホースから繰り出された肥料を受ける準備をします

右ホッパーのホースにバケツをセットし、2つの合計を計量する。

5 調量値を入力する

1 ▼ ボタンを押す

調量1が点滅する

2 OK ボタンを押す

数値が点滅し、モーターが30秒間低速で回転する

3 排出された肥料の重さを計量する

4 ▼ ▲ ボタンで計量した値を、調量1に入力します
ボタンを一回押すごとに数値が0.05kgずつ増減します

5 OK ボタンを押す

調量2が点滅し、数値が確定されます

6 OK ボタンを押す

数値が点滅し、モーターが30秒間高速で回転する

3 ~ 5 と同様の手順で調量2を入力する

7 設定 ボタンを押す

ピーッと音が鳴り、設定した内容がすべて確定します

ホースを拡散器に取り付けて散布の準備をします

6 肥料を散布する

1 左・中・右モータースイッチを入にする

2 モーター運転スイッチを入にする

3 トラクタが走り始めると散布が開始されます

表示切替 ボタンを押すと液晶の表示が切り替わります

表示1

散布量	60kg/10a
散布巾	4.5m
調量1	2.00kg
調量2	6.00kg

表示2

速度	4.0km/h
速度範囲	2.00km/h ~ 8.3km/h

① ② ③

● 速度異常 ● GPS受信中 ● GPS受信中

①・・・現在の速度を表しています。
・トラクタが停止していても、衛星からの電波障害などの理由で、速度が表示されモーターが回転する場合がありますので、トラクタ停止中はモーター運転スイッチを「切」して下さい。

②・・・車速運動による制動が、可能な範囲を表しています。
・GPS運動の適用速度は0.7km/h以上になります。

③・・・現在の速度が速度範囲を外れると、速度異常ランプが点灯し、ピーッと音が鳴ります。
・速度異常が頻繁に出る場合は、作業速度を変えるかコントロールを調整してください。